

中津市議会議員 大塚 正俊

まちづくり 通信

発行；大塚まさとし後援会 中津市新大塚町 384 Tel・Fax 0979-22-6972
携帯 090-2508-7959 E-mail masatoshi@m-ohsuka.com
URL（ホームページ） <http://www.m-ohsuka.com/>



“3.11 東日本大震災から 13 年” ～あの日を忘れない～

東日本大震災、福島第一原子力発電所事故の発生から 13 年が経過しました。

死者・行方不明者が 2 万人を超え、今なお、全国でおよそ約 2 万 9 千人の方々が避難生活を余儀なくされています。あらためて、亡くなられた方々や震災に合われた皆様方に、心からお悔みとお見舞いを申し上げます。

自治体にとって災害等から市民の命や財産を守ることは、最も重要な仕事の一つです。私は、皆様方の「暮らし」、
「いのち」、そして子ども達の「みらい」を守るため、頑張ります。



震災9ヶ月後の気仙沼市内

■令和6年第1回（3月）定例市議会で決まったこと【抜粋】

令和6年第1回定例市議会（3月議会）は、2月20日から3月21日の31日間開催されました。令和5年度一般会計補正予算等の予算議案19件、条例議案20件、その他議案1件、報告案件13件、請願1件、決議3件の計57件が上程され、請願1件を除く議案等を原案どおり可決しました。

1. 令和5年度一般会計補正予算（第8号）；補正額 △6億4万円

（補正後予算額 504億3,922万円）

《新規・拡充事業（抜粋）》

□高瀬住宅建替事業；1億3,530万円

・本体工事（B棟）；1億162万円、電気・機械設備工事；2,717万円、外構工事；651万円

□大幡小学校校舎改修事業；850万円

・特別支援学級の教室不足解消のため、教室の改修工事を実施

□南部小学校施設長寿命化改良事業；1億920万円

・老朽化が著しい校舎の長寿命化改良工事を実施

□北部小学校校舎増築事業；4,000万円

・増築した校舎に太陽光発電設備を設置

□中学校施設空調改修事業；3,825万円

・城北中学校の空調設備の更新



今年2月に完成した北部小新校舎

2. 令和6年度一般会計予算；予算額 459 億 3,617 万円

(前年度比+26 億 8,164 万円、+6.2%)

《新規・拡充事業（抜粋）》

□コミュニティバス運行事業；8,118 万円

- ・三保線、豊前中津線、西秣線ほか 16 路線のコミュニティバスの運行
- ・令和6年度より、三光深水・小袋地区、山国町全域にデマンドバスの運行を開始



コミュニティバス

※デマンドバスとは、定時運行バスとは異なり、予約した利用者の乗車時刻にあわせたスケジュールで運行する地域公共交通のこと。

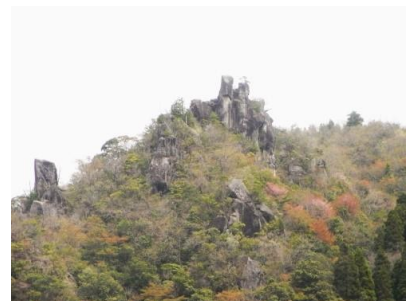
□公共交通アクションプラン作成事業；1,000 万円

- ・「中津市地域公共交通計画」の基本方針に沿ったデマンドバス運行等の各施策について、課題の整理や関係者との協議を行ったうえで、具体的な実施計画となるアクションプランを作成する。

□高等学校通学費補助事業；667 万円

- ・旧下毛地域からの高等学校通学に係る経費負担を軽減することにより、旧下毛地域の定住を支援する。

- ・これまでは年間通学費 8 万円を超える額（2 人目は 4 万円）を支援してきたが、令和6年度からは年間 55,000 円を超える額（2 人目は 27,500 円）に拡充する。



一目八景（仙人岩）

□次世代につなぐ景観資源再生事業；895 万円

- ・小友田桜並木（耶馬溪町小友田地区サイクリングロード沿い）、一目八景（仙人岩）の支障木の伐採費用

□介護人材確保事業；300 万円

- ・著しく不足している介護人材を確保するため、就職応援金や継続勤務（3 年）応援金、資格取得応援金を支給する。
- ・就職応援金 5 万円、継続勤務応援金 10 万円（就職応援金の交付を受けた者に限る。）
- ・資格取得応援金 2 万 5,000 円

□保育士・幼稚園教諭就職応援金；250 万円

- ・新採用及び中途採用保育士・幼稚園教諭に対して、就職応援金を 10 万円給付
- ・奨学金の返還支援を受けない対象者について、就労 3 年継続時に 20 万円を給付（拡充）

□こども誰でも通園制度試行事業；1,191 万円

- ・定員に空きのある保育所等（6 園程度）において、保護者の就労要件を問わずに未就園児（6 ヶ月～2 才）を預かる通園制度を試行実施
- ・料金 200 円/時間、利用上限 10 時間/月

□予防接種事業；3 億 2,609 万円

- ・予防接種法に基づく対象者へ、医療機関での個別接種にて定期予防接種を実施する。
- ・令和6年度より 50 歳以上を対象に带状疱疹の任意予防接種費用の一部を助成（生ワクチン 5,000 円×1 回、不活性ワクチン 10,000 円×2 回）

带状疱疹ワクチン		
	生ワクチン	不活性ワクチン
接種回数	1回	2回
予防期間	約5年間	9年以上
予防効果	50～60%	90%以上
料金	1万円程度 ×1回	2万円程度 ×2回

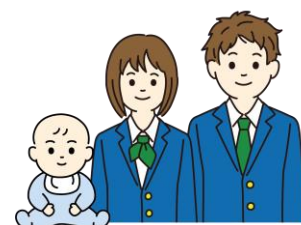
□妊婦乳児健診事業；403万円

- ・令和6年度から産後ケア事業の対象者を「生後4か月未満」から「生後1年未満」に拡大し、デイサービス型及び宿泊型に加え、訪問型（利用時間は2時間、双子など多胎児の場合は3時間、自己負担額は1回につき1,000円）を実施する。利用の上限回数は、宿泊型、デイサービス型、訪問型をあわせて7回まで
- ・令和6年度から近隣に産婦人科医療機関のない妊産婦（20km以上）の健診や出産に要する交通費（1回「1往復」1,000円を最大17回まで、タクシー利用1回12,000円を上限として最大2回まで）と宿泊費（1泊5,000円を上限として最大5日分）を補助する。



□子ども医療費助成事業；3億6,988円

- ・未就学児及び小中学生までを対象に実施している子ども医療費助成（一部自己負担あり）の対象者を令和6年度から高校生等まで拡大し、子育て世帯の更なる負担軽減を図る。



□脱炭素社会推進事業；8,787万円

- ・2050年脱炭素社会の実現を目指し、市民・事業者を対象に太陽光発電設備や蓄電池の設置、EV自動車の導入に対する補助を行う。
- ・令和6年度から省エネZEH住宅の建築・取得に対する補助（85万円/戸）を行う。

□電気式生ごみ処理機購入費補助金事業；150万円

- ・電気式生ごみ処理機の購入に係る費用を補助する。
- ・補助率1/2（上限3万円）

□大分県有害鳥獣被害対策関係事業；145万円

- ・鳥獣被害を減少させるため、猟友会の活動を支援する。

- ・猟友保険、射撃講習会などに関する補助金、罾の管理用発信機購入に対する補助金

□青の洞門周辺整備事業；823万円

- ・青の洞門周辺観光の入り口として、観光客の利便性向上及び誘客につなげるため、旧レストハウス洞門の跡地を購入し駐車場・視点場を整備
- ・令和6年度：設計委託

□城下町まち並み保全・魅力創出事業；700万円

- ・城下町のまち並み保全やにぎわいの創出を図るため建物改修経費の1/2を補助する。
- ・補助上限：店舗等への改修 200万円、宿泊施設への改修 300万円

□空き家バンク登録推進・改修補助金事業；1,700万円

- ・令和6年度から空き家バンクの補助金対象地域を旧下毛地域のみから市内全域へ拡大
- ・登録推進補助金（家財処分）；対象経費の10/10（補助上限10万円）
- ・改修補助金（居住誘導区域内・旧下毛地域）；対象経費の1/2（補助上限50万円）
- ・改修補助金（居住誘導区域外）；対象経費の1/2（補助上限30万円）

	乾燥式	バイオ式	ハイブリッド式
原理	ヒーター等の熱源や風で水分を蒸発させて乾燥し、減量・減容する。	微生物の働きで生ごみを水と炭酸ガスに分解し、減量・減容させる。	乾燥機能と微生物を利用し、生ごみを減量・減容させる。
主な構造			

電気式生ごみ処理機の原理

空き家バンク制度の流れ



契約交渉は当事者間をお願いします。
（必要に応じて、専門業者に仲介を依頼して下さい）

□宮永角木線街路事業；1億2,780万円

- ・不動産鑑定、道路改築工事、道路側溝工事、用地取得、建物等補償
- ・令和8年度完成予定

□公園整備事業；5,620万円

- ・田尻ファミリー公園トイレ建替

□高瀬住宅建替事業；1億2,840万円

- ・A棟工事（1棟12戸）、本体工事、電気・機械設備工事、動産移転補償



田尻ファミリー公園内のトイレ

□水害対策止水板整備事業；344万円

- ・豪雨時の浸水被害対策として、土のうより簡易に設置可能な止水板（120枚）の備蓄を行う。

□防災監視カメラ設置事業；5,808万円

- ・防災監視カメラ3台の新設
- ・本耶馬溪町耶馬溪橋付近、本耶馬溪町多志田、耶馬溪町柿坂

□仮設ポンプ整備事業；1,700万円

- ・豪雨時の浸水被害対策として既設の仮設ポンプの排水能力増強を行う。
- ・新大塚、堀川、三ノ丁、本耶馬溪町多志田

□排水設備整備事業；9,622万円

- ・豪雨時の浸水被害対策として可搬式排水ポンプ及び運搬用のトラックの購入を行う。
- ・可搬式排水ポンプ（15t/分）2台、運搬用トラック1台



可搬式排水ポンプ（安曇野市）

□中津南高校耶馬溪校通学支援事業；619万円

- ・耶馬溪校の生徒確保及び保護者の経済的負担の軽減を図るため、中津市に住所を有し、公共交通機関を利用して通学する生徒の保護者に対し補助金を交付
- ・令和6年度より年間通学費80,000円⇒55,000円を超える額を補助

□遠距離通学児童生徒通学費補助事業；119万円

- ・遠距離通学児童生徒に対する通学費の補助
- ・小学生 公共交通機関：1,000円/月を超える額⇒定期代全額
徒歩：4,000円/年⇒6,000円/年
- ・中学生 公共交通機関：2,000円/月を超える額⇒定期代全額
自転車：10,000円/年⇒12,000円/年



耶馬溪校に通う生徒達

□三保小学校校舎改築事業；4,718万円

- ・老朽の著しい三保小学校校舎2棟を建て替え、教育施設の環境改善を図る。
- ・事業年度：令和6年度～令和10年度、全体事業費：10億9,741万円

□大幡幼稚園改築事業；1,736万円

- ・建築後66年を経過し、老朽の著しい大幡幼稚園の建て替え
- ・改築に合わせ、児童数の増加する大幡小学校の児童クラブ受け入れ人数不足の問題解消のため、児童クラブとの複合化を実施
- ・事業年度：令和6年度～令和8年度、
- ・全体事業費：3億4,481万円
- ・令和6年度：実施設計、敷地造成工事



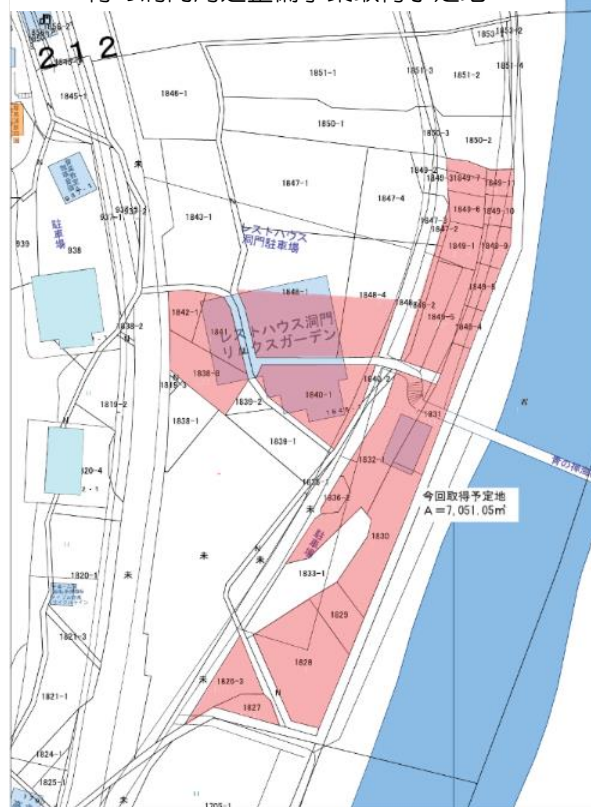
老朽化した大幡幼稚園

- 新給食共同調理場整備事業；3,565万円
 - ・老朽化している市内4か所の共同調理場を集約して新たに建設する。
 - ・事業年度：令和4年度～令和9年度（予定）
 - ・事業費；約42億3000万円 ・食数7,100食
 - ・建設場所；永添公共用地（サッカー場付近）
 - ・令和6年度：発注支援委託、地質調査委託
- 北部小学校駐車場整備事業；2,370万円
 - ・旧北部幼稚園用地の駐車場舗装工事
- 中学校施設改修事業；950万円
 - ・城北中、東中津中学校のトイレ改修工事

新給食共同調理場建設予定地と周辺地図



青の洞門周辺整備事業取得予定地



3. 条例の改正（抜粋）

- 中津市営住宅の設置及び管理に関する条例等の一部改正
 - ・大分県パートナーシップ宣誓制度の導入等に伴い、市営住宅等の入居要件を緩和する。
- 中津市国民健康保険税条例の一部改正
 - ・保険税の税率を引き下げる。

4. 財産の取得

- ・青の洞門周辺整備事業（駐車場、視点場、トイレ整備）の用地として、旧洞門レストハウスの用地の一部を取得
- ・取得価格；55,773,931円、面積；7,052㎡

5. 請願【不採択】

- ・請願第1号 日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書の提出を求める請願（私たちの会派は賛成）

6. 決議【採択】

- ・決議第1号 パレスチナ自治区ガザ地区における人道目的の停戦等の実現に関する決議
- ・決議第2号 議第40号財産の取得(青の洞門周辺整備事業)について、整備計画を再検討することを求める附帯決議
- ・決議第3号 議第11号 令和6年度中津市一般会計予算の学校給食運営事業の新共同調理場整備事業について、議会に対して整備の必要性の是非を論議できる情報の提供と説明責任を果たすことを求める附帯決議

3月議会の一般質問の概要



■私は、一般質問で以下の項目について執行部の考え方を質しました。

【一般質問議事録抜粋】

1. し尿汲み取り料金の適正化に向けて

- ①市直営から許可制に至った経過 ②手数料の改定と徴収実績
③市が手数料を定めるのは違法では ④し尿汲み取り料金の適正化
⑤旧下毛郡と旧中津市の汲み取り料金の是正に向けて

2. 待ったなしの人口減少対策

- ①人口問題研究所の将来推計人口の分析結果と中津市の課題
②特別委員会の提言以降の取り組み
③令和6年度当初予算における新規、拡充された予算
④提言を踏まえた今後の展開



1. し尿汲み取り料金の適正化に向けて（抜粋）

(1) 市が手数料を定めるのは違法では

＜質問＞環境省の行政実例では、「し尿については、すべて許可業者で収集及び運搬を行っている場合に、し尿の収集および運搬の手数料については条例化できないと解せられるが如何」との問いに「市町村が処理していない一般廃棄物の処理手数料を条例で定めることはできない」旨の回答があります。

そこで、中津市では直営又は委託によるし尿の収集実態がないため、手数料を条例で定めている行為は違法と考えますが如何ですか。

【答弁】現在、市が恒常的に行うし尿収集運搬はありませんが、災害時等の緊急対応として市が直接、あるいは、委託により「し尿収集運搬業務」を行う必要があるため、手数料を条例で定めています。

(2) し尿汲み取り料金の適正化

＜質問＞廃棄物処理法逐条解説では、「許可を受けた業者が市民から受け取る料金は、原価計算法方式に基づいて算出した原価に適正な利潤を加えた額など適正かつ合理的なものとするのが望ましい。」としています。

そこで、中津市と同様に、し尿汲み取りの全面許可制をとっている弘前市や秋田市、青森市の例により、適正な料金を審議会等で決定し、料金の目安を示すべきと考えますが如何ですか。

し尿汲み取り料金の推移

料金改定年月	消費税率	旧中津市		
		汲取り料金 税込100当 り)	汲取り料金 税抜き100 当り	改定料金
消費税導入前	0%	80円	80円	—
1989年04月	3%	82円	79.6円	実質値下げ
1997年04月	5%	82円	78.1円	実質値下げ
2014年04月	8%	84円	77.8円	実質値下げ
2019年10月	10%	85円	77.3円	実質値下げ

【答弁】今後、一般家庭における公共下水道や合併処理浄化槽などを使用した場合の経費負担の状況、また、近隣他市の料金改定の状況を調査し、適正な手数料水準の検証をおこないます。

(3) 旧下毛郡と旧中津市の汲み取り料金の是正に向けて

＜質問＞旧中津市の汲み取り手数料は85円/10L（1L当たり8.5円）、旧下毛郡は192円/18L（1L当たり10.7円）となっています。燃やすごみの手数料は同じなのに、し尿の汲取り料金に格差があるのは問題です。そこで、市内一律料金にすべきと考えますが如何ですか。

【答弁】し尿収集運搬に係る手数料については、収集作業を行う地域の地理的な条件や作業効率などを勘案し、合併前の手数料体系を現在まで継続しています。

今後、し尿収集運搬に係る適正な手数料水準の検証と併せて、手数料体系についても協議していきます。

2. 待ったなしの人口減少対策（抜粋）

〔情勢〕中津市議会では、昨年7月5日に人口減少対策特別委員会を設置し、先進地の現地調査や議員間での討議、関係者との意見交換などを重ね、12月26日に「まったなしの人口減少対策に立ち向かう提言」を市長に提出しました。

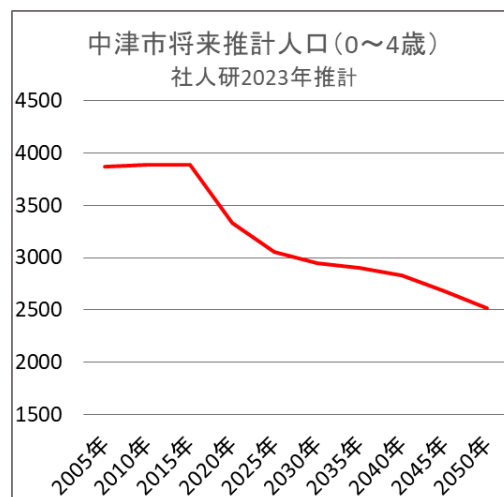


（1）特別委員会の提言以降の取り組み

＜質問＞昨年12月22日、国立社会保障・人口問題研究所が公表した中津市における2050年の推計人口に対する私の分析では、外国人人口が増加する予測により一見人口減少のスピードが鈍化したように読み取れますが、実際は減少スピードは加速化していると言えます。

特に、0～4歳人口は、2005年における3,872人（749人/歳）から2050年では2,517人（504人/歳）と激減し、少子化が急速に加速化します。少子化対策は待ったなしの喫緊の課題となっており、特別委員会が提言した施策の実施が急務と考えます。

そこで、昨年12月26日に市議会の提言を受け取った以降の市としての取り組みについて伺います。



【答弁】提言をいただいた12月26日には、関係部署間で提言内容を情報共有するとともに、年明け1月には各部署において、提言内容に対する市の考え方や対応を整理しました。

令和6年度当初予算では、提言に沿った内容として予算へ反映させる、もしくは提言と予算のひもづけをして整理したものもあります。

また、体制についても、令和6年度から総合政策課内に「政策推進・人口減少対策係」を設置し、関係部署の人口減少対策に関する施策を一体的に進めるための体制を整え、施策効果を高めていきたいと考えています。

（2）提言を踏まえた今後の展開

＜質問＞人口減少の問題については、行政運営のみならず、市民生活全般に関わる重要かつ喫緊の課題となっています。人口減少に立ち向かう対策は、移住定住の推進だけでなく、出産、子育て、福祉、教育、雇用など様々な分野に関わる対応が必要です。そこで、まったなしの人口減少に対処するため、引き続き提言書の「緊急4ヵ年計画」に掲げた施策（58項目）を総動員して事業を展開すべきと考えますが如何ですか。

【答弁】人口減少は、日本全体が抱える問題であり、中津市よりも深刻な状況にある市町村も多くある実情の中で、1市町村においてこれさえ実施すればよいという特効薬のような施策はないと考えています。

また、人口減少対策の施策効果は、数年で直ちに現れるものではないため、生まれてきた子どもたちが大人になるまでの20年、30年という長期的な視点で、地道に取組みを重ねていくことが必要であると考えています。

議会からの提言も踏まえ、将来の中津市のために必要な施策を幅広い分野で検討・構築し、国・県などとも連携しながら、一体的に進めていきたいと考えています。



【人口減少対策提言書】【緊急4ヵ年計画】

活動日誌 主な活動の一部をご紹介します。

月	日	曜日	活 動 内 容
1月	2日	(火)	新大塚町青壮年会「平成会」新年互例会
1月	4日	(木)	新大塚町自治会会計監査、市役所仕事始め挨拶回り
1月	5日	(金)	中津商工会議所新年賀詞交換会
1月	11日	(木)	会派先進地視察(12日まで、糸島市、有田町)
1月	14日	(日)	新大塚町農業者初寄り
1月	15日	(月)	自治研センター理事会&ミニ研、2024当初予算編成に関わる中津市長要請
1月	16日	(火)	中津地区平和運動センター新春旗開き
1月	19日	(金)	産業建設消防委員会と執行部との新年会
1月	20日	(土)	北部校区なぎさサロン
1月	21日	(日)	大塚町自治会初寄総会、米山町自治会総会
1月	24日	(水)	産業建設消防委員会先進地視察(25日まで、周南市、山口市)
1月	26日	(金)	北部校区自治委員会新年互例会、本耶馬溪の観光を考えるワークショップ
1月	27日	(土)	男女共同参画週間記念講演会
1月	28日	(日)	東・西浜瀬町自治会総会
1月	29日	(月)	中津終末処理場周辺環境整備地元説明会
1月	30日	(火)	茨城県銚田市議会行政視察受入れ(議会改革)
2月	1日	(木)	中津耶馬溪観光協会役員と産業建設消防委員との意見交換会
2月	3日	(土)	地方自治講演会「福澤諭吉の分権論」、福澤諭吉先生124回忌法要記念講演会
2月	4日	(日)	地元八社神社お札、しめ飾りお焚き上げ
2月	5日	(月)	連合北部地域協議会10周年記念レセプション&新春旗開き、会派打合せ
2月	6日	(火)	北部校区防災士会役員会、3月議会一般質問通告
2月	7日	(水)	米山町自治会と市長との意見交換会
2月	11日	(日)	新大塚町自治会総会、新班長会議
2月	12日	(月)	NPO法人なかつ耶馬溪活き域きネット先進地視察(臼杵市)
2月	14日	(水)	県政市政対策会議
2月	16日	(金)	議会運営委員会、会派会長会、新大塚町自治会と市長との意見交換会
2月	18日	(日)	県政市政報告会(如水校区・小楠校区)
2月	19日	(月)	会派地方財政セミナー
2月	20日	(火)	3月議会開会、議会運営委員会、産業建設消防委員協議会
2月	24日	(土)	雑がいがざなうお屋敷めぐりスタンプラリー
2月	25日	(日)	不滅の福澤プロジェクト「磯田道史氏講演会」
2月	27日	(火)	3月議会一般質問(1日目)、北部校区福祉ネットワーク会議定例会
2月	28日	(水)	一般質問(2日目)登壇
2月	29日	(木)	一般質問(3日目)、会派会長会
3月	1日	(金)	東九州新幹線に関する地域説明会
3月	2日	(土)	城北中学校卒業証書授与式
3月	3日	(日)	青の洞門ネモフィラ畑草取り
3月	4日	(月)	一般質問(4日目)、議会運営委員会、産業建設消防委員会協議会
3月	7日	(木)	3月議会議案質疑登壇
3月	8日	(金)	議案質疑、人口減少対策特別委員会
3月	10日	(日)	新大塚町自治会役員会
3月	11日	(月)	3月議会総務企画消防委員会傍聴
3月	12日	(火)	産業建設消防委員会
3月	13日	(水)	教育厚生委員会傍聴
3月	14日	(木)	教育厚生委員会傍聴
3月	15日	(金)	市役所退職予定者激励懇親会
3月	16日	(土)	北部校区なぎさサロン
3月	18日	(月)	3月議会自由討議、議会運営委員会、市議会全員協議会、産業建設消防委員会
3月	21日	(木)	3月議会最終日、産業建設消防委員協議会、市議会と執行部親睦会
3月	22日	(金)	北部小学校卒業式
3月	23日	(土)	新大塚町「平成会」総会
3月	25日	(月)	(株)KOTANI中津工場落成式
3月	27日	(水)	南部まちなみ交流館研修見学会(28日まで、萩市、津和野町)
3月	28日	(木)	都市計画道路、用途地域の変更説明会
3月	31日	(日)	北部ふれあいまつり

◆活動報告は、ホームページに、詳しく掲載しています。

<http://www.m-ohtsuka.com/> 又は大塚正俊ツイッターアカウントで検索して下さい。



産業建設消防委員会視察



本耶馬溪ワークショップ



観光協会との意見交換会



新大塚町自治会総会



雑がいがざなうスタンプラリー



ネモフィラ草取り



編集後記(ひとりごと) 3月議会の議案質疑に登壇した際、市長が席に座っていないのにびっくり。諸事情によりとの説明でしたが、翌日には治療のため入院することを知らされました。奥塚市長には治療に専念し、元気になって職務に復帰していただくことを願っています。(まさとし)